

東京建物日本橋ビル



■建物・設備概要

所	在	：東京都中央区日本橋一丁目3番13号（住居表示）
竣	工	：2015年2月
設	計	：大成建設株式会社一級建築士事務所
設 計 ・ 監	理	：株式会社日本設計
施	工	：大成建設株式会社
構	造	：S造、地下部分・外周部等一部RC造・SRC造 ：免震構造
規	模	：地下2階、地上13階
最 高 高	さ	：55.98m
敷 地 面	積	：2,277.18㎡
延 床 面	積	：23,235.56㎡
駐 車	場	：57台（機械式52台、荷捌き用4台、身障者用1台）

■設備概要

非常用発電機：＜貸室内＞ビル側非常用発電機より15VA/㎡供給可能（72時間）
：オイルタンク容量45,000ℓ×1基実装、テナント用設置スペース
セキュリティ：非接触型ICカードによる入退室管理
エレベーター：乗用：6基、地下1階～3階用：1基、非常用兼人荷用：2基

■基準階貸室概要

基準階天井高：2,800mm
基準階床荷重：＜一般ゾーン＞500kg/㎡
：＜ヘビーデューティーゾーン＞1,000kg/㎡
コンセント容量：60VA/㎡（80VA/㎡まで増設可能）

天井・照明設備：全室LED照明600mm×600mmグリッドシステム天井、
自動調光制御
空調方式：空冷ヒートポンプパッケージ方式（冷暖フリー）
床仕様／仕上：OA床：100mm

■日本橋一丁目アドレス

日本橋の南側、中央通りに寄り添うエリアが日本橋一丁目・二丁目・三丁目。
生粋の「日本橋」という町名、
そして「一丁目」の土地格が日本橋の正統たる所以を物語ります。

日本橋交差点角 （中央通り×永代通り）

日本橋の中心「日本橋交差点」角、東京駅側より中央通りを渡らない顕示性のある好立地。

■「日本橋」駅改札目の前のアクセス（直結）

東京メトロ「日本橋」駅改札から目前。雨の日も濡れずにすむ、快適で機敏な交通アクセスを実現します。



免震構造

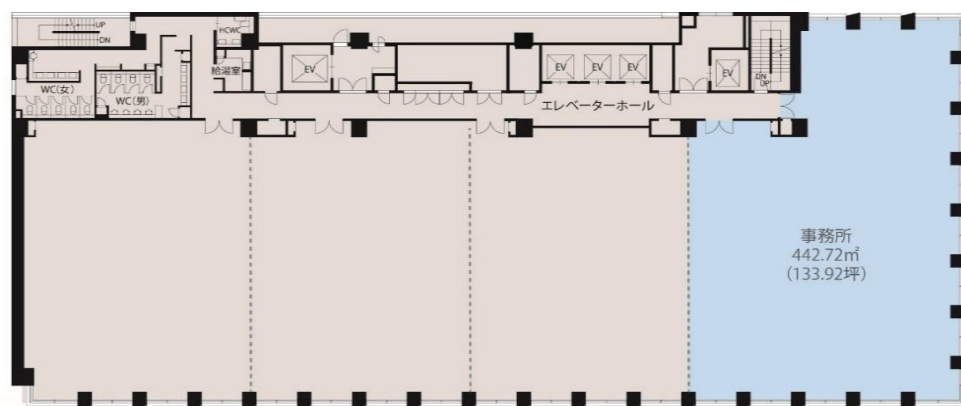
免震構造により高い耐震性を確保。事業継続計画（BCP）をサポートする最高レベルの安全性。

■1フロア約400坪

室内に独立した柱のない約400坪のスクエアオフィスを実現。あらゆるワークスタイルにフレキシブルに対応できるフロア設計。

▼お問い合わせ先▼

東京建物株式会社 ビル営業推進部
物件担当：新井・白石・井上
TEL 03-3274-1971



東京建物日本橋ビル

11階

募集面積

階	面積	入居時期
11	442.72 m ² (133.92 坪)	即

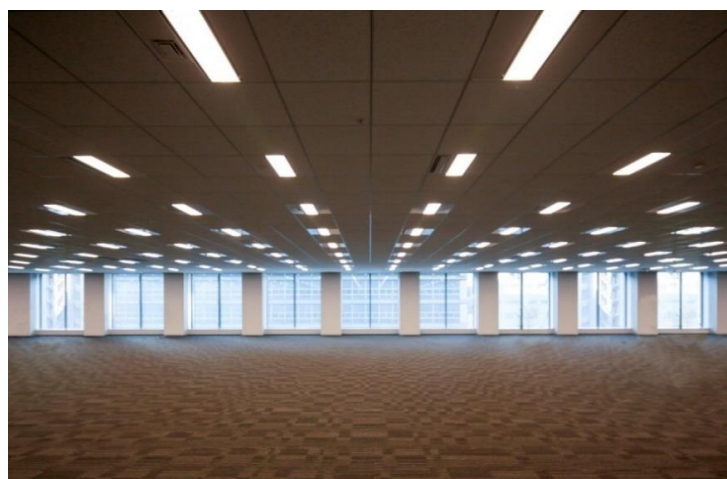
1フロア空室VRがご覧いただけます

↓↓↓↓↓↓



貸室内スペック

最新の設備を完備することで、快適なだけでなく、ランニングコストの削減にも貢献。さらに完全無柱空間が様々なオフィスレイアウトに対応します。



600mm角グリッドシステム天井

3.6m×3.6mモジュール採用。様々なレイアウトに柔軟に対応します。

全室LED照明(調光機能付)

照明はLED照明を採用。蛍光灯と比較して、使用電力が約60%軽減されます。

電気容量60VA/m²(増設可能)電気容量は最大80VA/m²まで増設可能。高度なIT戦略にも対応可能です。

自然換気システム

貸室内窓際の換気口を開けることで、新鮮な空気を取り入れが可能です。

空調増設用スペース

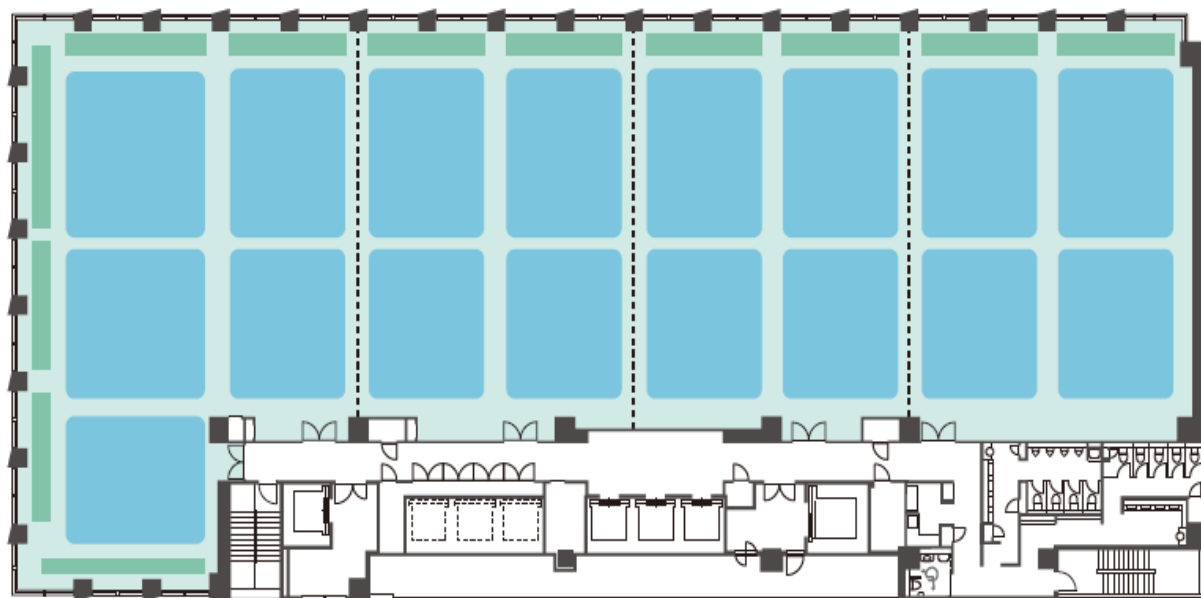
各フロアのパルコニーに空調設備を増強するための機器スペースを確保しました。

デシカント(除湿機能付)空調

夏場の節電対策に効果を発揮するデシカント空調を採用。高めの室温設定でも快適な室内環境を実現します。

1フロア29ゾーンの個別空調

1フロア29ゾーンに区画されたゾーン毎にON/OFF、温度制御はもちろん、冷暖房の切り換えが可能です。



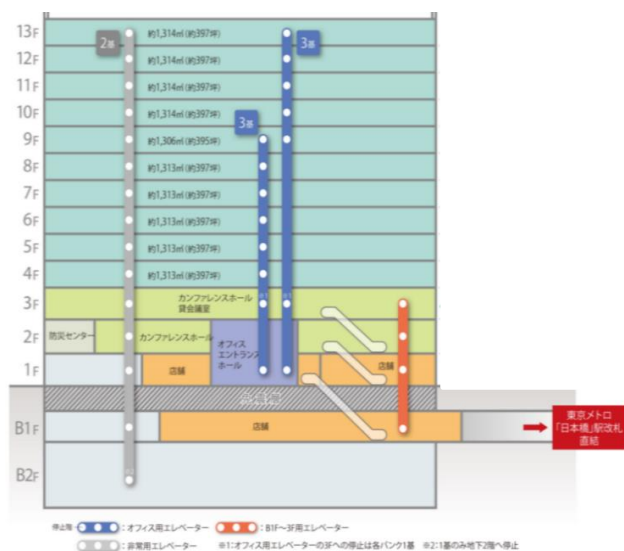
個別空調システム(従量課金制)により、コアタイム制がなく、時間外空調費もかかりません。必要な個所のみ稼働させることで、ランニングコストの低減に繋がります。

 インテリアゾーン：17ゾーン

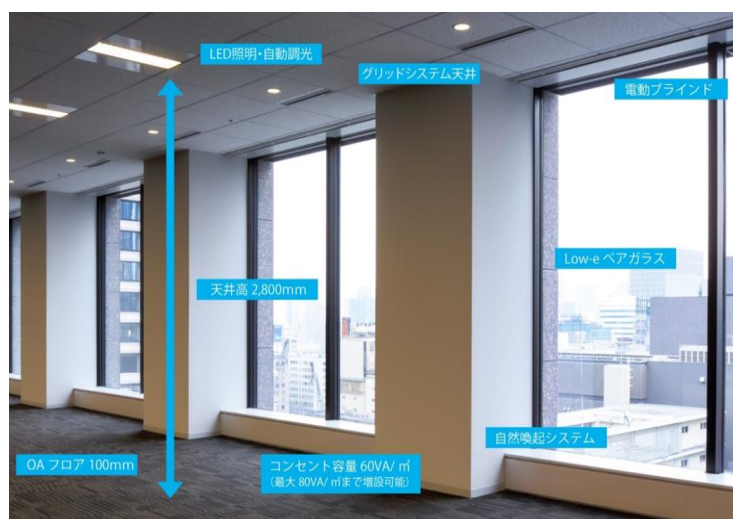
 ペリメーターゾーン：12ゾーン

断面図

建物断面図



オフィスフロア断面図



日本橋駅・東京駅・三越前駅の3駅25路線利用可能

首都東京の中心を使いこなす圧倒的な立地

東京メトロ銀座線・東西線「日本橋」駅直結 | JR「東京」駅日本橋口より徒歩5分 | 東京メトロ半蔵門線「三越前」駅B5出口より徒歩3分

●東京駅 乗入路線

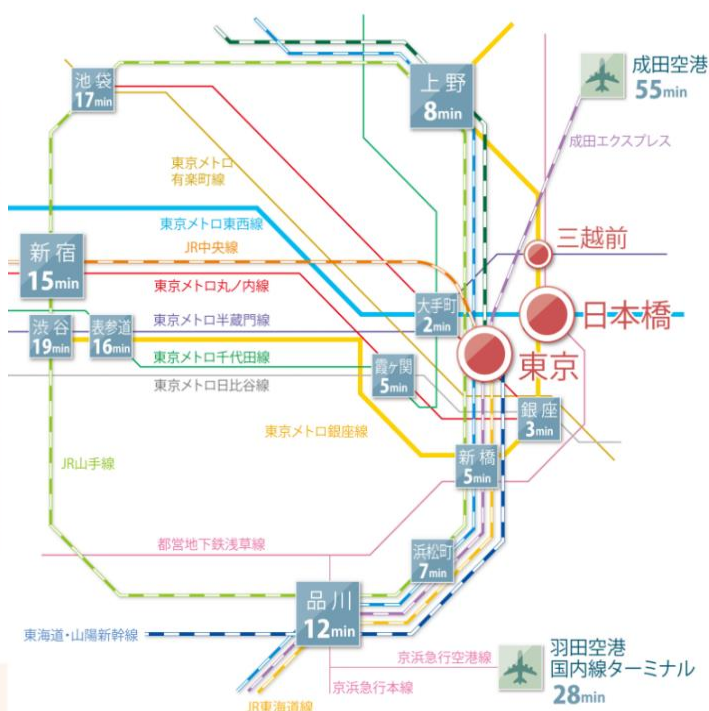
新幹線 6路線	● 東北新幹線 ● 長野新幹線	● 山形新幹線 ● 上越新幹線	● 秋田新幹線 ● 東海道新幹線
JR 14路線	● 山手線 ● 総武線快速 ● 京葉線 ● 外房線 ● 宇都宮線*	● 中央線 ● 横須賀線 ● 京浜東北線 ● 内房線 ● 高崎線*	● 総武本線 ● 東海道本線 ● 成田線 ● 常磐線*
地下鉄 1路線	● 東京メトロ丸ノ内線		
エアポート リムジン	東京駅八重洲南口乗り場より ● 「成田空港」まで 約75分～約145分 ● 「羽田空港」まで 約25分～約45分		

●日本橋駅 乗入路線

地下鉄
3路線

● 東京メトロ銀座線
● 東京メトロ東西線
● 都営地下鉄浅草線

○東京メトロ銀座線 停車駅



※2015年3月「上野東京ライン」開業

●首都高速道路(首都高速都心環狀線)

「江戸橋」入口(内回り)まで

約0.5km

オフィスエントランス

「永代通り」沿いに、視認性の高い二層吹抜けの重厚で品格のあるオフィスエントランスを配置。



エントランスホール

「日本橋」駅直結

東京メトロ「日本橋」駅改札から目前
雨の日もぬれずにすむ、快適で機敏な交通アクセスを実現。



オフィスサポート施設（コングレスクエア日本橋・商業店舗）

地下1階および1階には商業店舗を、2・3階には少人数対応の貸し会議室や、シアター形式の場合最大400名収容可能なカンファレンスホール（コングレスクエア日本橋）を併設。



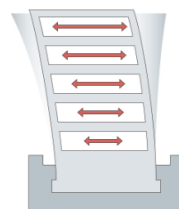
コングレスクエア日本橋

免震構造

高い耐震性能を誇る免震構造

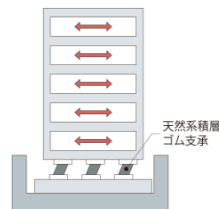
大地震時でも建物の構造安全性と機能を維持するため、免震構造を採用。地下1階柱頭に積層ゴム支承鋼材ダンパーを設置し、さらに地震エネルギーの吸収を図るオイルダンパーを併用。これにより、入力地震動1/2～1/3に低減し、大地震時でも構造体の補修が不要であること、また、建物がゆっくり揺れることにより、家具の転倒や配管の損傷などの二次被害についても防止することを目標としています。

【大きく揺れる】

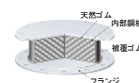


従来建物概念

【ゆっくり揺れる】



免震構造概念



【天然系積層ゴム支承】



【U型鋼材ダンパー】



【オイルダンパー】

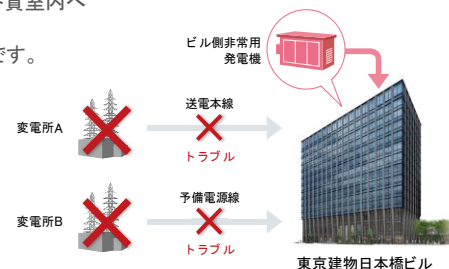
電力対策

■本線・予備電源線の2回線受電方式

それぞれ異なる変電所から電力を供給する本線・予備電源線の2回線受電方式を採用。災害時や送電事故時に本線が停電した際には、自動的に予備電源線に切りかわるので、電源供給の信頼性が高まります。

■テナント用に貸室内へ15VA/㎡（72時間）の非常用発電機を確保（オプション）

万が一、本線・予備電源線の両方にトラブルが発生した場合、ビル側非常用発電機から、テナント貸室内へ15VA/㎡（72時間）の非常電源が供給可能です。（※火災時は消火活動を優先します）



■テナント用非常用発電機設置スペースを用意 オイルタンクを実装（オプション）

屋上にはテナント用非常用発電機設置スペースを確保。地下にはオイルタンクを実装しており、500kVA/×2台分もしくは1,500kVA×1台分の電力を確保することができます。（ガスタービンA重油）



地下1階